

科目区分：外国語科目（英語）

授業科目名	総合英語					学期	曜日	校時
英語名	Comprehensive English							
担当 教官名	築取 和紘	単位数	1 単位	必修 選択	必修	前期	月曜日	校時
授業のねらい・内容・方法								
<p>「総合英語」は、英語の4技能を総合的に伸ばすことをねらいとしていますが、この授業では特に聴く・読む・書くの3つを目標とします。まずネイティブ・スピーカーが吹き込んだテープを聴くことで自然な英語に慣れることができるでしょう。また教科書の英文は、大学生が読むにふさわしい内容で、現代社会の諸相を描写したものになっており、構成は、読む前に情報に触れ、本文を読んで内容を理解し、単語を学び、内容理解の設問に答える、となっています。十分な予習をした上で授業に積極的に臨めば、バランスのとれた英語力を身につけることができるでしょう。</p>								
テキスト、教材等								
千葉元信・松尾秀樹・岡崎久美子（編著） <i>Reading Mainstream of the World</i> 『英文読解のベスト・プラクティス』（三修社、2003年） 1800円								
対象学生	成績評価の方法					教官研究室		
P18	成績は 学期末試験：65% 授業中の発表：25% で出します。 出席状況：10%							
授業計画								
<p>授業は学生の予習を前提として行います。すなわち、学生が教科書本文を読んで内容を理解し、練習問題にも自分なりの答えを書き込んでいるものとして授業を進めます。もちろん難しく理解できない箇所があれば質問してかまいません。</p> <p>授業で学習したことは学期末に試験し、100点満点の点数を65点満点に換算します。</p> <p>また授業中の学習態度も評価します。学生が自分の答えや考えを発表した場合は、その回数によって加点しますが、何も発表しない場合は0点です。さらに出席状況も成績に反映し、出席の回数に応じて点数を与えます。</p> <p>20分までの遅刻は出席と認めますが、それ以上になると欠席扱いとするので、注意してください。但し、欠席が5回になると、理由の如何を問わず、学期末試験を受ける資格を失います。</p> <p>4月最初の授業で教科書を販売し、授業の進め方や評価法について詳しく説明します。受講生は全員必ず出席してください。</p> <p>なお、再履修を希望する学生は、1回目の授業でのみ受け付けます。</p>								
<p>【授業】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.(4/14)：教科書の販売、授業の進め方や評価法に関する説明、授業資料の配付など。 2.(4/21)：Unit 1 Chocolate is Good for You! 3.(4/28)：Unit 2 Katakana Clangers (+Unit 3 Ability of Primary Schoolers on Wane) 4.(5/12)：Unit 4 Are Vending Machines Really Necessary? 5.(5/19)：Unit 5 Multi-Cultural Manners (+Unit 6 Open Your Heart to the Power of Healing) 6.(5/26)：Unit 7 Taking Time to Re-evaluate 7.(6/02)：Unit 8 Japan Wakes up to New Aspect of City Life (+Unit 9 Thank you for Smoking) 8.(6/09)：Unit 10 Miyazaki Torn Over His Success 9.(6/16)：Unit 11 What's Happening in Japanese Major League Baseball? (+Unit 12 Making ...) 10.(6/23)：Unit 13 Invitation to Dump 11.(6/30)：Unit 14 What Lies Behind the Acts of Terrorism? (Part 1) (+Unit 15 What ... (Part 2)) 12.(7/07)：Unit 16 Why Males Can't Talk Proper? 13.(7/14)：Unit 17 Can the Coelacanth Survive? (+Unit 18 Japan's Coming Demographic ...) <p>【前期試験】7月28日</p>								